

平成 27 年度塑性加工春季講演会

講演者へのお願い

(社) 日本塑性加工学会

1. PC およびプロジェクターの使用

- (1) **PC 本体は必ず講演者側で用意**して下さい。
 - ・プロジェクター、D-Sub15 ピンのケーブル（プロジェクターと PC との接続）及び PC 切換器は、会場に用意します。
 - ・OHP は設置していません。
- (2) PC のプロジェクターへの接続と発表時の操作は講演者が行って下さい。
- (3) セッションの開始前に必ず PC の起動およびプロジェクター映写を確認して下さい。
(できるだけ、セッションの直前ではなく、早めに映写確認をお済ませ下さい。映写トラブルによる時間延長は認めませんのでご注意ください。)
※発表時に使用するデータは、万が一 PC が故障した時などに備え、USB メモリ等でバックアップデータをご持参いただくことをお勧めします。
※会場には予備の PC は準備しておりませんので、PC を忘れた方または故障した方は、各自で調達して発表を行ってください。

2. マイクの使用

マイクを使用する際は、その効果を十分あげるようにご配慮下さい。

3. 講演時間の厳守（講演発表 15 分．質疑応答 5 分）

発表に際しては、要点を簡潔に述べるように努め、割当の時間を超過しないよう特にご注意ください。超過する場合は、座長より短縮要請があります。

- 1 鈴＝規定の講演時間 5 分前
- 2 鈴＝規定の講演時間ちょうど（講演終了）
- 3 鈴＝講演者交代

4. 司会および進行

各講演セッションの進行は座長に従って下さい。

5. 討 論

討論を講演終了ごとに行うか、講演セッション終了後まとめて行うかについては、各講演セッションの座長の進行に従って下さい。

機器についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

連絡先：大家 哲朗

慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科

〒223-8522 横浜市港北区日吉 3-14-1 24-41

TEL：045-566-1803（内線：48138）FAX：045-566-1816

e-mail: oya@sd.keio.ac.jp